

余市町地方創生フォーラムを開催します

～みんなが集い、いつも安心して過ごせるまち よいち～

国の地方創生の推進を受けて、余市町においても、国・道の長期ビジョンや総合戦略を勘案しつつ、本町の総合計画における基本理念に基づき、「余市町人口ビジョン」及び「余市町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の素案を策定し、現在パブリックコメント手続きを実施しています。

今回のフォーラムは、本町の強みであるワインやウイスキーといった「お酒」の視点から見るひとの流れの創出と産業振興についての基調講演と、本町の人口ビジョン及び総合戦略について有識者によるパネルディスカッションを開催いたします。皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆日時 3月20日(日) 午後2時
- ◆場所 中央公民館3階 301・302会議室
- ◆内容 **第一部：基調講演「お酒」からみる地方創生**

講師：佐藤 淳 氏

(株式会社 日本経済研究所 常務執行役員 地域本部上席研究主幹)

第二部：パネルディスカッション

「余市町人口ビジョン」及び「余市町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

コーディネーター：後藤 英之 氏

(小樽商科大学准教授 余市町まち・ひと・しごと創生委員会座長)

パネリスト：猪口 浩司 氏

(後志総合振興局戦略策定支援担当部長 余市町まち・ひと・しごと創生委員会オブザーバー)

パネリスト：嶋 保 (余市町長)

※パネリストについては変更になる場合があります。

- ◆入場 無料(事前申込みは不要です)
- ◆主催 余市町
- ◆後援 小樽商科大学ビジネス創造センター
- ◆問合せ 企画政策課 ☎21-2117



講師：佐藤 淳氏



マッサン通信

本町が「第6回ロケーションジャパン大賞」で特別賞を受賞しました

この度、映画やドラマのロケ地や舞台をとおして、地域の魅力を紹介している雑誌「ロケーションジャパン」(発行元一株式会社地域活性プランニング)が、その年もっとも人を動かし、街の観光を活性化させた作品と地域に贈る「第6回ロケーションジャパン大賞」において約3,000名を対象とした読者アンケートなどによる選考の結果、「マッサン」の舞台となった本町が「行楽部門」の一位に輝き特別賞を受賞しました。

ロケーションジャパン 73号
(2016年2月号)より抜粋



◇◇◇◇観光振興と地域活性化の推進に向けて◇◇◇◇

平成26年度連続テレビ小説「マッサン」放送終了 愛と勇気の物語をありがとう!!

◆問合せ 「マッサン」応援推進協議会 事務局(商工観光課) ☎21-2125

マッサン応援推進協議会ホームページ <http://massanyoichi.com>

余市観光協会ホームページ

<http://yoichi-kankoukyoukai.com>

「よいちキャンドルナイト2016」が開催されました

2月14日(日)にあいにくの雨模様ではありませんでしたが「よいちキャンドルナイト2016」が無事に開催されました。メイン会場となる宇宙記念館前の広場には町内有志の方々により雪像がつけられました。

週末から雨が降り続き、当日は滑り台が使えなくなってしまいましたが、記念館の正面玄関では夕方からおいしいおでんやチョコレートフォンデュの無料提供も行われ、集まった子供たちにより午後5時からキャンドルの点灯式が行われました。

今年のキャンドルナイトの見どころは、広島県竹原市から寄贈された大きな竹筒を使ったキャンドル。

北海道ではあまり見ることでできない竹灯りが会場に華を添えていました。



【広島県竹原市】

「マッサン」こと竹鶴政孝さんの出身地。毎年、竹筒にろうそくを灯した「竹灯り」で江戸時代から続く歴史ある街並みを照らすイベント「憧憬の路(しょうけいのみち)」を開催しています。